

数学オリンピック財団より 28

公益財団法人数学オリンピック財団
理事長 森田康夫

2021年の日本数学オリンピック（JMO）の予選（1月11日）・本選（2月11日）・表彰（3月20日）・IMOの代表選手選考合宿（3月20日～24日）、アジア太平洋数学オリンピック（APMO）、ヨーロッパ女子数学オリンピック（EGMO、4月9日～4月15日）、数学オリンピック国際大会（IMO、7月14日～24日）などが終了しましたので、結果をお知らせいたします。

なお日本ジュニア数学オリンピック（JJMO）は、新型コロナが蔓延していたため、本年は中止としました。

国内大会の表彰者

第31回 日本数学オリンピック（JMO）

川井杯・金賞：沖 祐也 灘高等学校1年
銀賞：吉田 智紀 東大寺学園高等学校2年
銅賞：磯部 健史 高田高等学校2年
銅賞：濱口 優真 洛南高等学校2年
銅賞：小林 晃一良 灘高等学校2年

（学年は2020年3月現在）

優秀者：19名（氏名は省略，財団のホームページに出ています）。

この選手達は日本代表選手候補選抜合宿に参加しました。

国際大会の成績

第33回アジア太平洋数学オリンピック（APMO）

金賞：神尾 悠陽 開成高等学校2年
銀賞：三宮 拓実 福岡県立福岡高等学校1年
銀賞：沖 祐也 灘高等学校1年
銅賞：吉田 智紀 東大寺学園高等学校2年
銅賞：井本 匡 麻布高等学校1年
銅賞：小林 晃一良 灘高等学校2年
銅賞：鴫田 結 宮城県仙台第二高等学校1年

優秀者：3名（氏名は省略，財団のホームページに出ています）。

国別順位：1. アメリカ 2. 韓国 3. カナダ 4. イラン 5. 日本 6. 台湾
7. タイ 8. 香港 9. ペルー 10. ブラジル

第10回ヨーロッパ女子数学オリンピック (EGMO) はジョージアで開催される予定でしたが、virtual な大会に変更され、日本では東京のホテルを会場として行いました。

日本は以下の4名が参加し、国別順位は29位でした。

銅賞：長尾 絢 桜蔭高等学校1年

銅賞：山之内 望花 久留米大学附設高等学校1年

銅賞：安田 百合香 神戸女学院高等学部2年

：岡崎 可奈 大阪桐蔭高等学校2年

第62回の国際数学オリンピック大会 (International Mathematical Olympiad : IMO) は、7月14日から24日まで、ロシアの St. Petersburg で開催される予定でしたが、新型コロナの感染防止のため、昨年度と同様に virtual な形で開催され、日本では東京のホテルを会場として行いました。大会は17日に開会式が行われ、コンテストは19日と20日、閉会式は24日に行われ、日本代表6名の成績は以下の通りとなりました。

金メダル：神尾 悠陽 開成高等学校3年

銀メダル：沖 祐也 灘高等学校2年

銀メダル：床呂 光太 筑波大学附属駒場高等学校3年

銅メダル：吉田 智紀 東大寺学園高等学校3年

銅メダル：小林 晃一良 灘高等学校3年

銅メダル：井本 匡 麻布高等学校2年

参加した国は107で、参加選手は619名 (男子554, 女子64) で、金メダルは52, 銀メダルは103, 銅メダルは148, 優秀賞は98で、国別順位は、以下の通りでした。

1. 中国
2. ロシア
3. 韓国
4. 米国
5. カナダ
6. ウクライナ
7. イスラエルとイタリア
9. 台湾と英国
11. モンゴル
12. ドイツ
13. ポーランド
14. ベトナム
15. シンガポール
16. チェコとタイ
18. オーストラリアとブルガリア
20. カザフスタン
21. クロアチアと香港
23. フィリピン
24. ベラルーシ
25. 日本
26. インド
27. フランスとルーマニア
29. イラン
30. ペルー

大会の写真などは、数学オリンピック財団のホームページに掲載してあります。

2022年の世界大会はノルウェーのオスロで7月6日～16日に開催される予定です。

なお、数学オリンピック財団では2023年に国際数学オリンピック大会 (IMO) を千葉県で行う準備を行っています。2023年のIMO開催時には、皆様のお世話になるかと思いますが、よろしくお願ひ申し上げます。